

# 抄遊交

「私もアフ帽子。失礼かと心配したが、彼女が魅力的な笑顔で接すると、相手は歓迎一色。遠い異国で見事な

ほとんどア友好関係を築いていた彼女に感服した。

フリカとは無縁だった私「アフリカを好きにな

めたのは、外務政

ってほしい。日本

務官として初めて

には大切よ」。い

ガーナを訪問した

つもおてんば娘の

三年前だ。未踏の

ように若々しい彼

大陸には怖さがあ

女は弁護士に戻っ

ったが、弁護士か

たが、今も故郷・

らガーナ大使に任

高知とガーナをよ

命されていた浅井

さこい踊りで結ぶ

和子さんが重い扉

文化交流を続けて

を開いてくれた。

いる。

小柄な浅井さんの

彼女の熱い思い

素晴らしい笑顔

が乗り移り、この

は、深夜に現地に

三年間、個人的な

着いた私の不安を

視察も含め十五カ

一掃してくれた。

国以上のアフリカ諸国を

その翌朝、金色のつえ

訪ねた。帰国後に私のア

や華やかな民俗衣装をま

フリカ体験を報告するの

とう大勢の部族長を従え

がいつも大きな楽しみ

た知事兼大臣主催の盛大

だ。浅井さんが開いてく

な歓迎式が開かれた。連

れた扉の先に夢中になっ

絡ミスで主賓の私は普段

ている。(たなか・かず

## 扉へのフリカア

徳和

中田

が、今も故郷・高知とガーナをよさこい踊りで結ぶ文化交流を続けて

着、彼女も半袖に麦わらのり―財務副大臣)